

い けだ ぶ

IKEDA

- ★21年度決算のあらまし 2～3p
財政力指数・実質公債費比率の推移
- ★**質疑あれこれ** 4～5p
- ★**一般質問** 6～8p
- ★**きらり** 10p

議会だより

9月定例会 No.138

平成22年11月1日

発行：岐阜県池田町議会

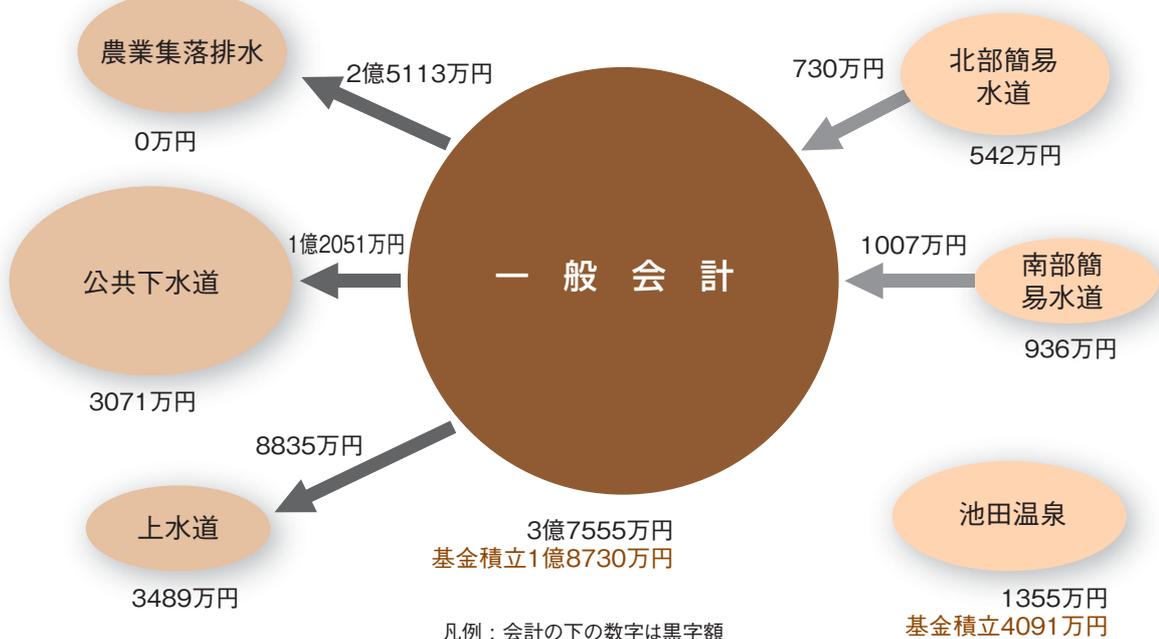


[第34回] みの池田ふるさと祭 2010.10.03



算は健全！

各会計間の資金の流れと黒字額



凡例：会計の下の数字は黒字額
矢印の上の数字は資金移動額

9月6日より15日まで開催。21年度決算の認定(10件)、22年度補正予算(10件)、人事案件2件、条例の改正2件、路線認定1件、報告案件(2件)審議。いずれも賛成多数で原案可決。承認。

21年度の一般会計・特別会計の決算は(表1)の通りで、全会計とも黒字。財政健全化法に基づく健全化判断比率(表3)の中に、実質赤字比率、連結赤字比率があります。池田町では一般会計・特別会計とも赤字ではないので該当しません。

町の税の決算額は前年度に比べて2.1%減、特に法人町民税は13.3%減で前年に引き続き大幅な減少。景気が悪いことを反映しています。歳出では総務費と教育費が大きく伸びています。総務費は定額給付金の3億8千万円、教育費では、池田中と池田小の体育館の耐震補強工事等を反映しました。引き続き池田中の南舎、宮地小学校、八幡小学校の耐震補強工事や立て替え工事が計画されています。

財政力指数(表2)は、0.64で横ばい、財政構造の弾力性を示す経常収支比率は78%で0.5%改善。借金返済の割合を示す公債費負担比率は10.5%で0.3%悪化。議会は決算の審査で効率的な行政運営がされムダがないか慎重に審査しました。採決の結果、全員の賛成で決算は認定されました。

以上の指標から判断すれば、健全な財政運営がされているといえます。

21年度決

20年度と21年度の目的別比較

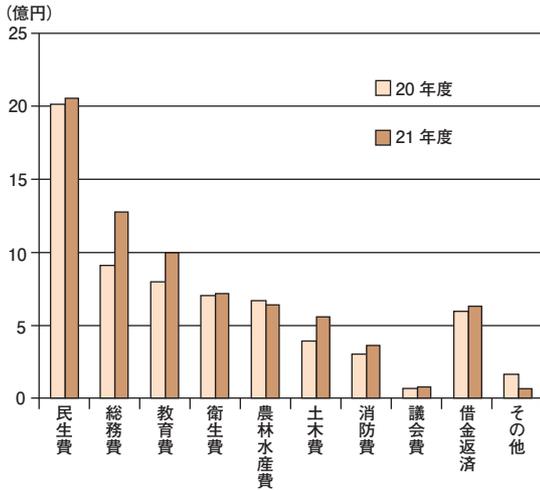


表1 21年度歳入歳出決算額

会計名	歳入	歳出	差し引き
一般会計	78億1045万円	74億3490万円	3億7555万円
特別会計			
国民健康保険	21億7679万円	21億0063万円	7616万円
老人保健	1344万円	1323万円	21万円
後期高齢者医療事業	1億8827万円	1億8620万円	208万円
北部簡易水道事業	8248万円	7706万円	542万円
南部簡易水道事業	6773万円	5837万円	936万円
農業集落排水事業	3億6274万円	3億6274万円	0
公共下水道事業	6億5774万円	6億2703万円	3071万円
温泉施設	2億5315万円	2億3960万円	1355万円
小計	38億0234万円	36億6486万円	1億3748万円
水道事業会計	2億4994万円	2億1505万円	3489万円
合計	118億6273万円	113億1481万円	5億4792万円

※単位未満を四捨五入したため、差し引き等が合わない箇所があります。

減少する借金、増える貯金

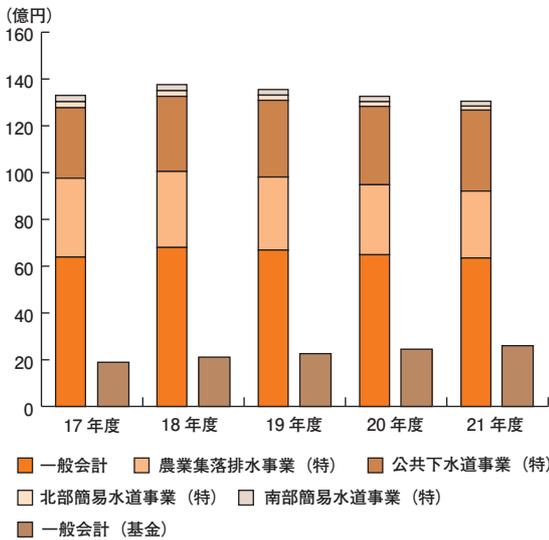


表2 財政力の推移

	19年度	20年度	21年度
財政力指数(単年)	0.63	0.64	0.64
経常収支比率(%)	76.5	78.5	78.0
公債費比率(%)	8.4	10.2	10.5

表3 財政健全化判断比率

指標	平成21年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	14.94%	20%
連結実質赤字比率	—	19.94%	40%
実質公債費比率	13.0%	25.0%	35%
将来負担比率	86.4%	350.0%	—

※いずれかの指標が早期健全化基準以上になると「財政健全化計画」を、財政再生以上になると「財政再生計画」を策定しなければならない。

町道の路線認定
宮地北30号線
北部工業団地造成に伴い新設

教育委員
松原 豊さん (72)
(本郷一五二一番地の七)

固定資産評価審査委員
小川匠美さん (68)
(粕ヶ原一三〇七番地)

一般会計補正予算
《主なもの》
◎八幡保育園・市橋保育園耐震補強事業 6037万円
◎旧ふれあいの家改修工事(障害者タイムケアサービス・病児・病後児保育事業) 1593万円
◎インフルエンザワクチン補助 815万円

質疑 あれこれ

9月議会に上程された議案の中から主な質疑、賛成・反対の討論が繰り広げられたものを要約してお知らせします。

◆総務建設産業委員会◆

問 町道路線認定表示は住宅地図を用いているが、都市計画図に基づいて表示しなければならないのではないか。

答 認定したものは全部測量する。都市計画図で表示しなければならないという規則の認識はない。精度の高い表示をしてい

問 町民税、法人町民税は、予算と比較するとどうか。

答 町民税は1億円程減る。法人町民税は予算より増える見込。

問 浄化槽の高率補助制度創設とは。

答 公共下水道第4次認可以後の平成24年度に検討

して、高度処理浄化槽に補助していきたい。

問 池田温泉の経営状況はどうか。新館建設費の返済は。

答 平成21年度、4千2百万円の黒字。新館の借入返済額は年間約5千万円、建設費約4億8千万円の6割をこの4年間に返済した。

問 公有財産建物調査及び財産台帳整備で、実際は

土地、建物とも面積が多くあるのはなぜか。又決算書が変わるのか。

答 土地は約136万㎡集計落ちがあったが、道路関係と池田山の町財産分である。

建物は約4千㎡落ちがあった。主に学校、保育園関係であった。これは決算書には22年度分に反映する。

問 養老鉄道存続補助金はいつまで出すのか。人口割では町の負担は、いく

らふえるのか。又、収支決算書は出ているのか。内容はどうか。

答 補助金は22年度まで、来年以降については協議中。人口割では町負担は260万円ふえて3千661万円くらいになる。決算書によると輸送人員が18年比53万人減、収支では20年比6千5百万円の減で21年度の営業損益で8億8千6百万円の赤字となっている。沿線市町の支援3億円を引くと、近鉄の負担金は約5億8千万円。



下水道管の設置風景

◆民生文教委員会◆



池田中「5つの向上」発表会

ていない。

問 池田中学校生徒会が、ラジオ体操等の率先垂範活動を展開している。反省や今後の取り組みの方向は。

答 「5つの向上」と題してテーマを設けて取り組んでおり、今後も続けたい。中学校としては、またまつの反省はまだ聞いていない。

問 消防法が改正され、来年から火災警報器の設置が義務づけられるが、現在の池田町の普及率は。

答 独居高齢者の方や町営住宅等で152世帯取付けた。大垣消防組合管内全体として約39・5%である。

で、コスモ幼稚園が入っていないが。

答 保育園は健康福祉課であり、幼稚園は学校教育課の関係でとらえてない。園児約480名中約45%が池田町の子弟であり次回からは参考として、学校教育課の中でとらえる。

問 戸籍住民数について、池田町として本籍人口において削除されず霊人口として本籍上残っている人数の把握はされているか。

答 100歳以上で戸籍に在籍している方は18名ありその内、住民登録のある方は6名あり、12名の方は住所不明者となっている。又、住民登録のある方で100歳以上は5名あり県の指導で直接お会いして確認している。住民票による取扱いと、戸籍上の取扱いは相違があり、住民票は住人でないことが

判明すれば職権で削除できるが、戸籍の除籍は相続が発生することもあり法務局長の許可を得た上で職権削除をするなど手続きをとっている。

問 ゴミ処理（清掃費）について19、20、21年度の間、0.5%、約16tの増加となっているが、収集運搬委託料は19年度比9.5%約856万増えている。委託料の改定の経緯は。

答 3年毎の見直しで、19年度から金額改定の予定であったが、業者の協力で抑えて来た。収集ステーションの増加など諸事情もあり、21年度よりの改定となった。

問 八幡の児童館は他のそれと比べて利用が少ないが、希望者が少ないのか、使いにくいなどからか、原因は何か。

答 児童館として自由に使える部屋は他と比べてかなり狭いのと、低学年と高学年の子供の遊びの内容の差があり、魅力に欠ける面が影響していると考えられる。



八幡児童館



窪田弘子 議員

温泉・道の駅一帯の経営は民間に



平成21年の航空写真。

池田温泉一帯の経営は連携して、できれば民間の経営者で。

温泉2つ、ホテル・レストラン（フォーラム）、道の駅は連携した経営をすべきだ。商売大好きで少しでもお客を喜ばせたい民間の人が、スピードある経営をして、より繁盛させ、より多く税金を納めてもらう。町長はじめ職員の方は、それを町民の福利にしっかりと使う。池田温泉に骨を埋めるくらいの覚悟を持った経営者を公募したらどうか。

町長

魅力ある所なので手を挙げ方も多いと思う。将来的にはそういう事を考えなければならぬ時が来るだろうが、もう少し付加価値をつけ整備してから。今しばらくは町直営で行く。

温泉駐車場から交差点の上を渡るように、今回エレベーター歩道橋が7千万円でつく事になった。国も県も大ピンチなのに、補助金は取れるだけ取ろうというお考えか。

町長

町のためにあらゆる補助金を活用する。道の駅の事業費は約6億円、国の補助金が2億円ついたので、22億円の借り入れと17億円の町費でいける。

猛暑対策に校庭・園庭の緑化を



霞間ヶ溪スポーツ公園
こんな緑地が学校・保育園にあるといい。

直射日光をあびたアスファルトが55度でも、木陰の芝生は28度だ。大規模で安上がりで環境にいい猛暑対策は、木陰を作る事。真夏に剪定したら木陰がなくなる。木は敷地境から4〜5m内側に植えれば堂々と枝を張るかどうか。

町長

適期に剪定等手入れをしている。境か

ら1m内側の端っこに植えてあるのはグラウンドの利用に差しつかえないように。

町内の子供みんなが芝生の恩恵を受けられるよう芝生化を全町に広められたい。

町長

養基・宮地保育園の園庭を芝生化した。ボランティアの体制ができた所から進めたい。



竹中芳弘 議員

池田の森周辺 対策は

カシノナガキクイムシによるナラ樹木の枯れ木化の対策は。

町長 揖斐川町の坂内で初めて被害が発生し、県内に広がった。県の補助金を利用して、今までに800本余り、予防と伐倒事業を行った。隣町とも連携をとってやっていく。

池田・明神線の防護さくに使っている間伐材の土どめや手摺りは設置後10年位でこわれる。又、材質のちがった防護さくは統一性がない。コンクリートの擬木にしてはどうか。



片山から山頂への道路の「こわれた防護さく」

町長 間伐材利用は環境に配慮するなど県の補助金でやっている。防護さくは費用面など費用対効果を見ながら、ガードレールが一番いいと思っている。

道中5基の照明灯があるが、消えているものもある。

八幡小学校の改築、目前に

平成24年秋から25年度にかけて工事を行う校舎建設に関連して、グラウンドの使用に不便が生じる。児童館の将来移転が望まれるがどうか。

町長 校舎の位置や階数を考えれば、グラウンドは狭いと思わないが、将来移転すること

暗くて、こわいという人も多い。太陽光発電による照明を設けてはどうか。

町長 山の上まで電気が入っている、電柱を利用して、防犯灯的なものを急カーブの手前につける必要があると考えている。

観光集客運動積極的に

ともやぶさかでない。

建設期間中の運動場使用や建設資材置場、駐車場の確保は。

町長 南部公園の使用、学校間の連携を考えている。資材置場等については、地元と話し合って確保したい。

県も観光立県として、東南アジア各国に観光キャンペーンを強く働きかけている。町も温泉を中心に「ぬいぐるみ」などのキャラクターを作って各地に働きかけてはどうか。

町長 池田温泉と道の駅を有効に活用して働きかけていく。「ぬいぐるみ」も道の駅出店をきっかけに皆さんで考えてもらいたい。



観光協会のPRキャンペーン



野網義一 議員

安心して住み続けられるよう コミュニティバスの充実を

名阪近鉄バスの2路線が9月末の運行で廃止となり、池田町内には路線バスがなくなりますが、コミュニティバス（以下コミバス）の一層の充実が求められる。

廃止される路線の代替はどうなるのか。

試験運行されている月曜日の路線は月間200人の利用だが、便数や運行時間・バス停等の関係で利用しにくい。

核家族化・高齢化が進む中で、医者に行くにも買い物をするにも身近なところで乗降できるコミバスはますます必要だ。

温泉バスのルートを見直し、池田町役場を起点にしたコミバス路線網の開設と養老鉄道の利用促進を図れ。

町長

利用者からアンケートをとり検討してきた。温泉バスに空き時間を利用して、試行的に朝7時台に2回、夕方5時半から6時台に2回運行したい。大垣駅や東赤坂駅への接続も検討したがいろいろ問題



名阪近鉄に替わりコミバスの標識

があり池田町役場（北池野駅）に落ち着いた。

国に対してマイクロバスの購入補助金の申請中。

池田温泉のバス路線も廃止されるので来年1月より土日も含めて動かせるよう検討している。

高齢者の交通事故が多くなっている。とりわけ高齢運転者の事故が急増している。早急な対応を。

町長

バスが整った段階で全体的なルートの見直しや料金体系の検討をし早く実現したい。

障がい者用駐車スペースの拡張 高齢者や妊婦さん等優先スペースを

町長

役場玄関横に車いすマークの駐車スペースがあるが屋根がないため雨天時は濡れる。屋根を設置できないか。下側のスペースは途中に階段があるため下肢障がい者には利用困難。上のスペースを拡充し、普段空いている下のスペースは高齢者や妊婦さん、ベビーカー等が利用できる優先スペースにしてはどうか。

民間の店等のように他の公共施設も同様に整備されたい。

庁舎の上の部分にもう一カ所ふやしたい。屋根については検討したい。当面は、柱と柱の間を使えば雨の時にも濡れない。

下側については北に二台分ふやしたい。

新マークには県の補助金が今年度限り出るので早急に対応したい。



新マークが早々に描かれた
総合体育館

広報編集委員会研修報告（10月7日）

見やすく、読みやすく、親しみのある広報誌作成に向けて、委員会メンバー5名及び議長、事務局にて研修に出かけた。

①名北ワード株式会社（各務原市：会議録作成会社）



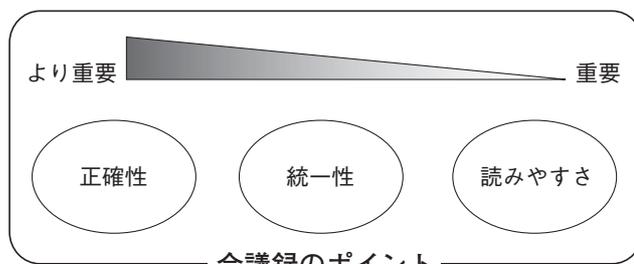
名北ワード(株)にての研修

《研修のポイント》

会議録は一般メディアの用字基準と異なる

テレビや新聞など一過性の文章はいわば「表現」であり、10年後、20年後に見ても正しい会議録、だれが見ても正しいと言える会議録「記録」を作成する。

→ 国会の用字基準に統一して文章を作成。



②愛知県大口町議会（広報編集委員6名、事務局3名）



全国コンクール最優秀賞の大口町の議会広報

両町委員の意見交換の結果、今回の「議会だより」から、表・裏表紙のデザインを一新し、各委員会報告を「質疑あれこれ」へ変更。特に裏表紙は「きらり」コーナーを新設します。

一層わかりやすく、読みやすい議会報告を心掛けてまいります。住民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。



がんばっている町民の方をご紹介します。
今回は、サッカーチーム「FC岐阜」生みの親、松原郁夫さん（萩原）へのインタビューです。



松原さんのサッカー歴は？

小学3年の頃から、高校生のいことボールを蹴っていました。

昭和39年高校の教員になり、40年の岐阜国体で優勝。それから7回、国体に出てベスト4以上でした。選手を引退してから、県サッカー協会の理事長を長年やって、いま副会長です。

「FC岐阜」をどうして立ち上げようとしたのですか？

東京での学生時代、わが岐阜県の知名度の低さにがっかりしました。

若者たちの県外流出も多く、なんとなく元気がない感じ。故郷に対する愛着心を育てるものがあれば、岐阜県の活性化の原動力の一つになるのではと思い立ちました。

「FC岐阜」立ち上げの、ご苦労と嬉しかった事は？

すでにある他のチームの反発があり、プロ野球文化とは違う形のスポーツを理解してもらう難しさもありました。

一方、公式試合の時には実に多くのボランティアが協力してくれます。現代の若者たちは、潜在的にすばらしいエネルギーを持っている。誇れる故郷を創出したいという思いがひしひしと感じられます。今や、これが「FC岐阜」のもっとも大きな財産です。

サッカーに対する思いを語って下さい。

サッカーはワールドカップ大会の盛大さで分かるように、世界中で最も愛され、価値観の共有できるスポーツです。サッカーはしっかりとした基礎の上に、刻々と変わる状況に順応して、それを分析し、創造的な発想で事態を開閉して行かねばなりません。これこそ現代社会に求められる人間力そのものではないでしょうか。

取材を終えて

いつも穏やかに笑ってみえる方なので、インタビューをして、その情熱にびっくり。奥様も「当初は自宅を事務局にして大変でした」と。今後も大きな視野で活躍してほしいと思います。
(窪田弘子)



© Kaz Photography/FC GIFU

皆さん議会傍聴に 来てください

次回定例会

12月上旬予定

手続き簡単

役場3階で住所と名前を書くだけ

会議録は図書館にありますので
ごらん下さい。

編集後記

国は新政権となり、その施策に目が離せません。また、世の中は情報化社会となり、目まぐるしく動いています。我々もさらにアンテナを高くしなければと身が引き締まる思いです。

議会の情報も皆様にもっと知って頂きたいと編集委員会で検討し、先日の研修を生かして、「見てもらえる・読んでもらえる」ように、今回紙面を改善してみました。
皆様のご意見をお待ちしております。
(窪田弘子)

寄付行為の禁止

議員はお祭りへの寄付や町内会の催し物へ差し入れることを禁止されています。
有権者が求めてもいません。
ご理解をお願いします。